

ワールド短期ソブリンオープン

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2022年8月11日～2023年2月10日

第 215 期 決算日：2022年9月12日 第 218 期 決算日：2022年12月12日

第 216 期 決算日：2022年10月11日 第 219 期 決算日：2023年1月10日

第 217 期 決算日：2022年11月10日 第 220 期 決算日：2023年2月10日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を実質的な主要投資対象として分散投資を行い、ソブリン債券からの利子収入に加え、デュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用することを目的としております。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第220期末 (2023年2月10日)

基準価額 6,791円

純資産総額 4,013百万円

第215期～第220期

騰落率 -2.3%

分配金合計^(*) 30円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。


閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第215期～第220期：2022年8月11日～2023年2月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第215期首	6,980円
第220期末	6,791円
既払分配金	30円
騰落率	-2.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ2.3%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-2.5%）を0.2%上回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券の利子収益を享受したことやユーロが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドルが対円で下落したことや米国・欧州などの短期金利が上昇したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

※ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス1-3年（除く日本、円ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※ベンチマークは、当作成期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2022年8月11日～2023年2月10日

▶ 1万口当たりの費用明細

項目	第215期～第220期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	31	0.444	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(16)	(0.222)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(14)	(0.194)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.016	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.014)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	32	0.460	

作成期中の平均基準価額は、7,070円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

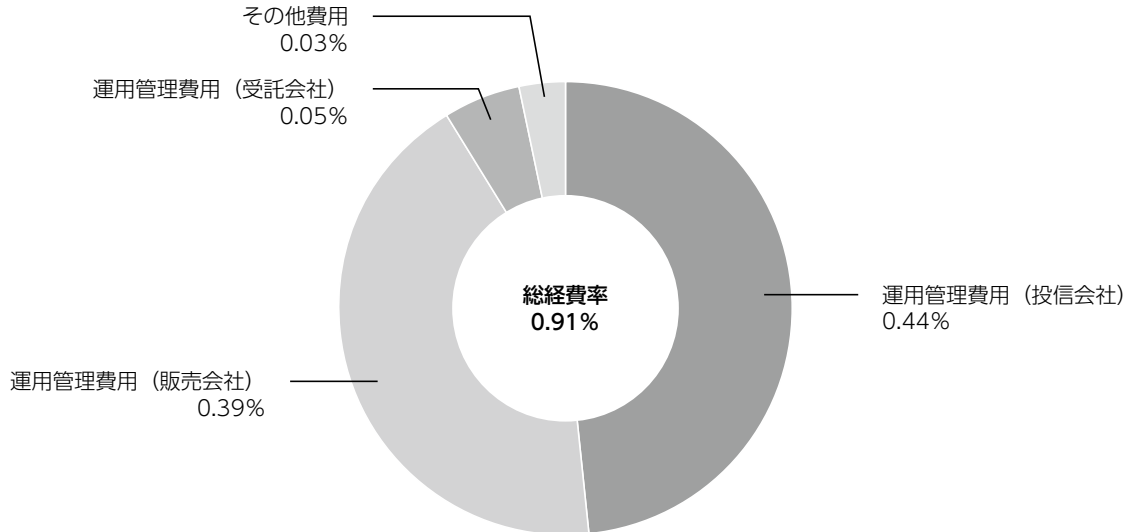
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.91%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

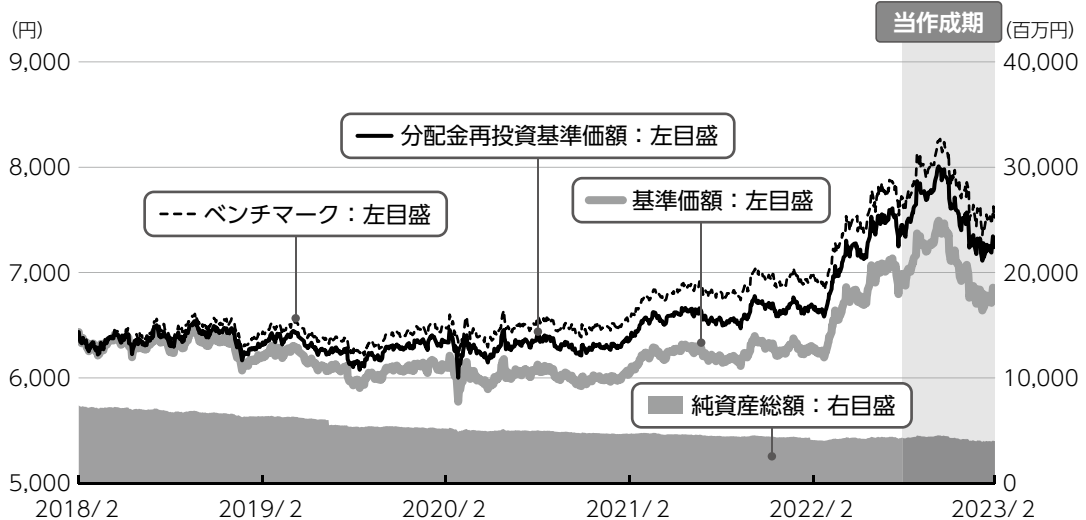
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2018年2月13日～2023年2月10日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、ベンチマークは、2018年2月13日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2018/2/13 期初	2019/2/12 決算日	2020/2/10 決算日	2021/2/10 決算日	2022/2/10 決算日	2023/2/10 決算日
基準価額 (円)	6,435	6,198	6,101	6,029	6,302	6,791
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	120	120	75	60	60
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-1.8	0.4	0.1	5.5	8.7
ベンチマーク騰落率 (%)	—	-0.4	1.2	0.7	6.7	7.9
純資産総額 (百万円)	7,393	6,360	5,193	4,689	4,119	4,013

※ファンド年間騰落率は、ベンチマーク年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

ベンチマークは、F T S E 世界国債インデックス1-3年（除く日本、円ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第215期～第220期：2022年8月11日～2023年2月10日

投資環境について

▶ 債券市況

米国・ドイツ・英国の2年債利回りは上昇しました。

世界的なインフレ上昇を受けて主要国で継続的に利上げが実施されたことなどから、米国・ドイツ・英国の2年債利回りは上昇しました。

▶ 為替市況

米ドル・英ポンドは対円で下落した一方、ユーロは対円で上昇しました。

日銀の政策修正決定などが行われたことが円の上昇要因となる中、米国や英国で積極的な金融引き締め観測が後退したことなどが対円での下落要因となり、米ドルと英ポンドは対円で下落しました。一方、ユーロは金融引き締め観測の高まりなどが対円での上昇要因となり、ユーロは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ワールド短期ソブリンオープン

当ファンドは、運用の基本方針に基づき、ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券を通じて、日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とするとともにデュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指す運用を行いました。

期間を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

▶ ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

日本を除く世界主要先進国のソブリン債

券（国債、政府機関債等をいいます。）を主要投資対象とし、期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

通貨戦略（国別配分）

相対的な景況感や投資家のリスクセンチメントなどから、期間の初めから2022年12月までは米ドルとシンガポールドルをベンチマーク比で中立から多め、ユーロを少なめでコントロールし、その後米ドルを少なめに、ユーロを中立に変更しました。また、期間を通じてベンチマーク比でカナダドル・豪ドルを多めとした一方、英ポンドを少なめで維持しました。

債券戦略

デュレーションは、主要国のインフレ動向や利上げ織り込みなどを注視し、ベンチマーク比中立から短めでコントロールしました。

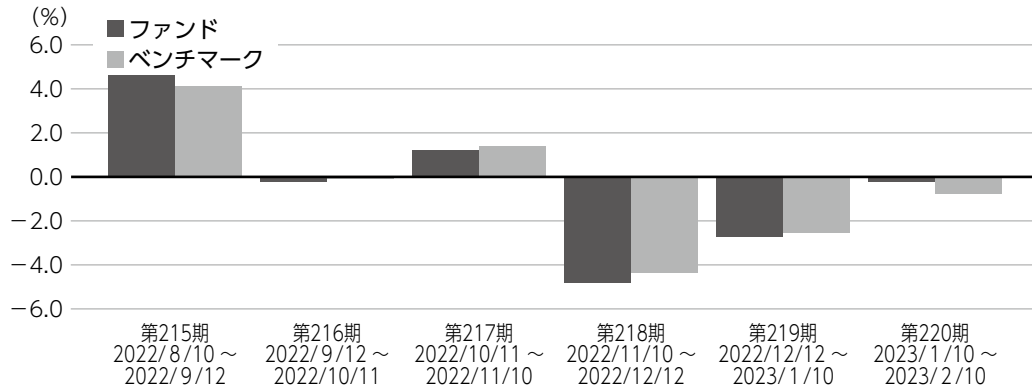
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

期間を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

第215期～第220期：2022/8/11～2023/2/10

当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

▶ ワールド短期ソブリンオープン

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-2.5%）を0.2%上回りました。

マザーファンド保有以外の要因

信託報酬などの運用管理費用がマイナスに影響しました。

マザーファンド保有による要因

(プラス要因)

期間の初めから2022年9月にかけて、米国やユーロ圏のデュレーションをベンチマーク比短めにしたことなどがプラス要因となりました。

(マイナス要因)

2022年11月から12月にかけて、ユーロをベンチマーク比少なめにしたことなどがマイナス要因となりました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第215期 2022年8月11日~ 2022年9月12日	第216期 2022年9月13日~ 2022年10月11日	第217期 2022年10月12日~ 2022年11月10日	第218期 2022年11月11日~ 2022年12月12日	第219期 2022年12月13日~ 2023年1月10日	第220期 2023年1月11日~ 2023年2月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 (0.068%)	5 (0.069%)	5 (0.068%)	5 (0.071%)	5 (0.073%)	5 (0.074%)
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	165	169	179	184	189	194

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ ワールド短期ソブリンオープン

ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、運用を行っていく方針です。

▶ ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

通貨戦略（国別配分）では、景気の相対感などに着目し、ベンチマーク比カナダドル・豪ドルなどを多め、米ドル・英ポンドなどを少なめとする方針です。

債券戦略では、主要先進国の政策金利は当面は徐々に引き上げられるとの見通しの下、利上げの織り込み具合を注視しながら、デュレーションは機動的に操作する方針です。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

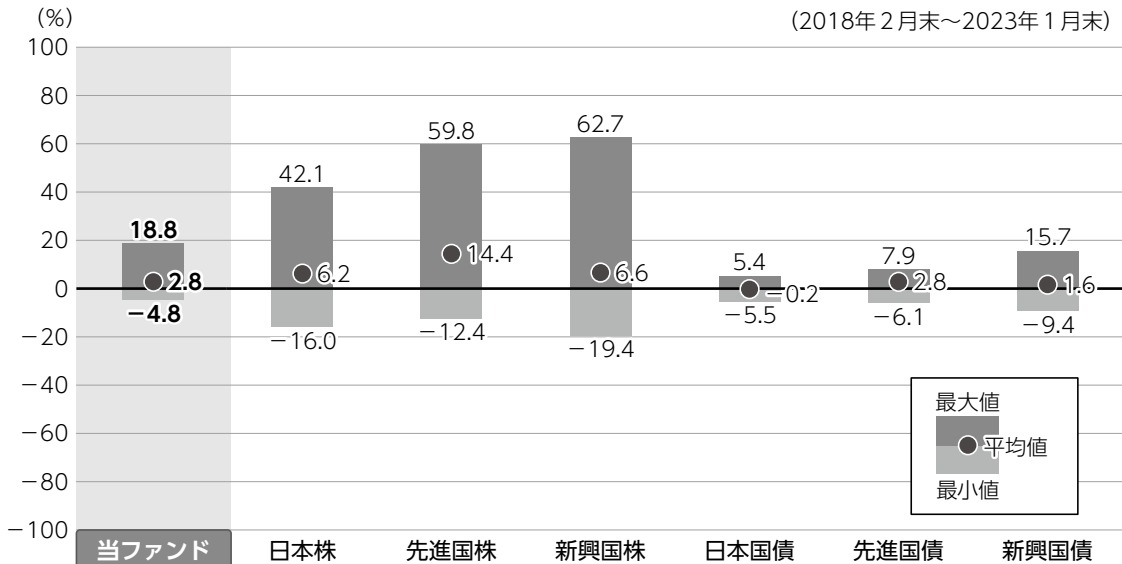
- ・該当事項はありません。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufig.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2004年8月23日設定）
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	<p>■当ファンド ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券</p> <p>■ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド 日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）</p>
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とし、分散投資を行います。 ・ソブリン債券からの利子収入に加え、デューレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指します。
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案して分配金額を決定します。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2018年2月から2023年1月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2023年2月10日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第220期末 2023年2月10日
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	99.6%

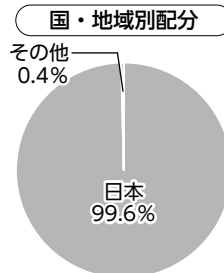
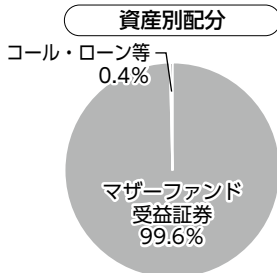
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

純資産等

項目		第215期末 2022年9月12日	第216期末 2022年10月11日	第217期末 2022年11月10日	第218期末 2022年12月12日	第219期末 2023年1月10日	第220期末 2023年2月10日
純資産総額	(円)	4,495,703,821	4,437,049,044	4,450,656,678	4,186,476,556	4,047,392,977	4,013,804,327
受益権口数	(口)	6,160,423,574	6,095,439,852	6,044,467,599	5,977,312,164	5,943,140,041	5,910,780,180
1万口当たり基準価額	(円)	7,298	7,279	7,363	7,004	6,810	6,791

※当作成期間中（第215期～第220期）において追加設定元本は81,199,950円
同解約元本は358,344,982円です。

種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

154013

2023年2月10日現在

組入上位ファンドの概要

ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

基準価額の推移

2022年8月10日～2023年2月10日



1万口当たりの費用明細

2022年8月11日～2023年2月10日

項目	第215期～第220期	
	金額(円)	比率(%)
(a)その他費用	2	0.014
(保管費用)	(2)	(0.014)
合計	2	0.014

作成期中の平均基準価額は、17,071円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：25銘柄)

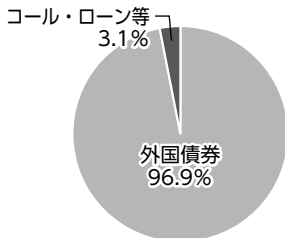
	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	2.625 T-NOTE 251231	債券	アメリカ	国債	16.7
2	3 T-NOTE 250715	債券	アメリカ	国債	14.4
3	2.75 T-NOTE 240215	債券	アメリカ	国債	11.6
4	2.875 INTL FINAN 230731	債券	国際機関	特殊債	9.8
5	1.6 SPAIN GOVT 250430	債券	スペイン	国債	7.6
6	3.4 IRISH GOVT 240318	債券	アイルランド	国債	7.5
7	5.4 IRISH GOVT 250313	債券	アイルランド	国債	5.2
8	1.75 T-NOTE 240630	債券	アメリカ	国債	5.1
9	2 EIB 230414	債券	国際機関	特殊債	3.5
10	2.24 CHINA GOVT 250525	債券	中国	国債	2.9

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 ※原則、国・地域については、BloombergのCountry of Riskを表示しています。

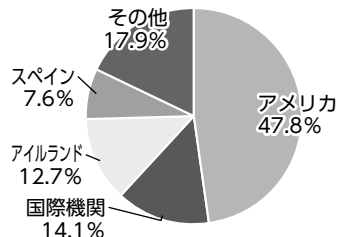
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

種別構成等

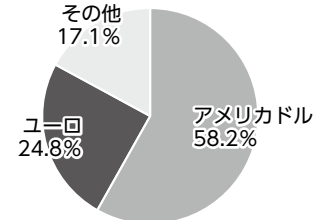
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
 ※原則、国・地域については、BloombergのCountry of Riskを表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ ファンドのベンチマークである『F T S E 世界国債インデックス1 – 3年 (除く日本、円ベース)』について

F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

● 東証株価指数 (T O P I X) (配当込み)

東証株価指数 (T O P I X) (配当込み) とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。T O P I Xの指数値及びT O P I Xに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社 (以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などT O P I Xに関するすべての権利・ノウハウ及びT O P I Xに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

● M S C I コクサイ・インデックス (配当込み)

M S C I コクサイ・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、M S C I コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● M S C I エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)

M S C I エマージング・マーケット・インデックス (配当込み) とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、M S C I エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

● N O M U R A – B P I (国債)

N O M U R A – B P I (国債) とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、N O M U R A – B P I (総合)のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● F T S E 世界国債インデックス (除く日本)

F T S E 世界国債インデックス (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

● J P モルガン G B I – E M グローバル・ダイバーシファイド

J P モルガン G B I – E M グローバル・ダイバーシファイドとは、J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権は J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJ国際投信